大町町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口	歳出額	実質収支	人件費	人件費率	(参考)	
区 刀	(令和5年1月1日)	A		В	B/A	3年度の人件費率	
4年度	人	千円	千円	千円	%		%
4十及	6,133	5,946,642	183,866	501,345	8.4	7.9	

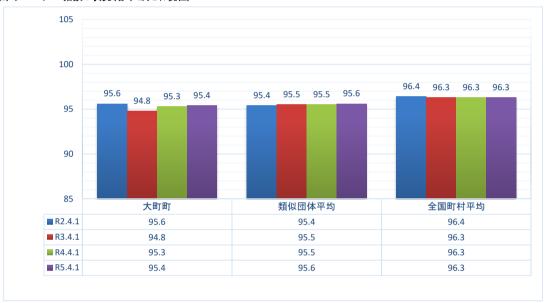
(2)職員給与費の状況(普通会計決算)

区分 職員数 給 与 費 A 給 料 職員手当 期末・勤勉手当 計 人 千四 千四 千四 千四	
A 給料 職員手当 期末·勤勉手当 計	
, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	В
4年度	千円
91 323,564 53,445 124,336 501,3	45

一人当たり	(参考)類似団体平均			
給与費 B/A	一人当たり給与費			
千円	千円			
5,509	5,452			

- (注)1 職員手当には退職手当を含みません。
 - 2 職員数は、4年4月1日現在の人数です。

(3) ラスパイレス指数の状況(各年4月1日現在)



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数(構成)を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数。 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

(4)給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直しに取り組む とされている。

①給料表の見直し[実施]

(給料表の改定実施時期)平成27年4月1日

一般行政職の給料表については、佐賀県の見直し内容を踏まえて改定。

②地域手当の見直し [地域手当の支給無し]

③その他の見直し

管理職特別勤務手当について、国と同様に見直しを実施。(平成27年4月1日実施)

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(5年4月1日現在)

①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額		
区 万	十均平即	半均和作月银	半均和子月积	(国ベース)		
大町町	43.3 歳	308,500 円	386,512 円	334,609 円		
佐賀県	41.1 歳	315,112 円	373,188 円	339,459 円		
国	42.4 歳	322,487 円	_	404,015 円		
類似団体	41.8 歳	300,726 円	355,819 円	326,790 円		

②技能労務職

	E V	公 務 員					民 間			参考
	区 分	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国ベース)	対応する民間の 類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	A/B
	大町町	54.3 歳	7 人	378,342円	396,157円	390,571円	_	_	-	_
	うち調理員	54.3 歳	7 人	378,342円	396,157円	390,571円	調理員	49.2 歳	204,200円	1.94
	佐賀県	56.7 歳	51 人	311,243円	340,243円	318,341円	_	_	-	_
	国	51.2 歳	1,941 人	286,942円	1	329,178円	_	_		_
***************************************	類似団体	50.3 歳	3 人	275,889円	303,817円	287,493円	_	_	_	_

	参考					
区 分	年収ベース(試算値)の比較					
	公務員(C)	民間(D)	C/D			
大町町	_	_	_			
うち調理員	6,585,643円	2,726,300円	2.42			

※民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(令和2年~令和4年の3か年平均) ※技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。

支給された期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。

(2) 職員の初任給の状況(5年4月1日現在)

区分		大町町	佐 賀 県	国	
一般行政職	大 学 卒	175,800 円	185,900 円	185,200 円	
加又1丁以400	高 校 卒	154,700 円	154,700 円	154,600 円	
技能労務職	高 校 卒	139,900 円	151,900 円		

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(5年4月1日現在)

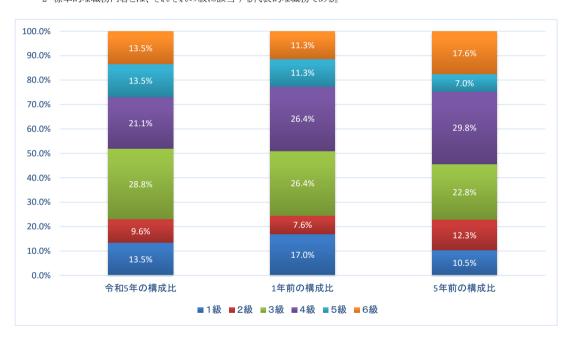
区 分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	250,400 円	一 円	一 円	394,250 円
加又11以4取	高 校 卒	一 円	一 円	一 円	374,000 円
技能労務職	高 校 卒	一 円	一 円	一 円	一 円

3 一般行政職の級別職員数等の状況

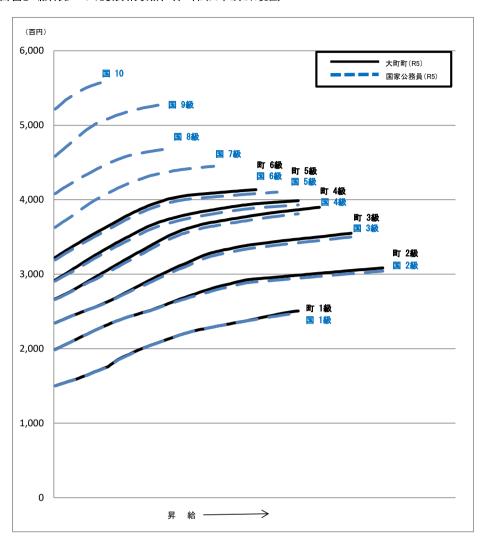
(1) 一般行政職の級別職員数の状況(5年4月1日現在)

·/_	70414-2417	2/00/01/14/05/30/22/01/01 (0 1/1 1 H 2/01/1/)				
	区 分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の	最高号給の
		宗中の仏教的の		1再/以几	給料月額	給料月額
	6級	困難な業務を行う課長の職務	人	%	円	円
	OWX	四姓は未例で11万本文の収例	7	13.5	322,400	413,500
	5級	1 困難な業務行う副課長の職務	人	%	円	円
	り形文	2 課長の職務	7	13.5	292,100	398,700
	A VCTI	1 困難な業務を行う係長又は主査の業務	人	%	円	円
	4級	2 副課長の職務	11	21.1	266,700	389,800
	3級	係長又は主査の職務	人	%	円	円
	SHIX		15	28.8	234,600	355,000
	2級	高度の知識又は経験を必要とする業務を行	人	%	円	円
	△市汉	う 主事の職務	5	9.6	199,000	308,400
	1 公正	ウ刑 めか 要数 たんご 全事 の 職 数	人	%	円	円
	1級	定型的な業務を行う主事の職務	7	13.5	150,100	250,600

- (注)1 大町町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 - 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



(2)国との給料表カーブ比較表(行政職(一)) (令和5年4月1日現在)



(2)昇給への勤務成績の反映状況

	令和4年4月2日から令和5年4月1日 までにおける運用	管	理職員	一般職員	
イ	人事評価を活用している	0		0	
	活用している昇給区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分
	上位、標準、下位の区分	0		0	
	上位、標準の区分				
	標準、下位の区分				
	標準の区分のみ(一律)		0		0
口	人事評価を活用していない				
	活用予定時期				

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当·勤勉手当

大 町 町	Ī	佐	賀県	国	
1人当たり平均支給額(4年月	隻)	1人当たり平均支給	額(4年度)		
1,4	91 千円		1,595 千円	_	
(4年度支給割合)		(4年度支給割合)		(4年度支給割合)	
期末手当 勤	的勉手当	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.40 月分	2.00 月分	2.40 月分	2.00 月分	2.40 月分	2.00 月分
(1.35)月分 (0.95)月分	(1.35)月分	(0.95)月分	(1.35)月分	(0.95)月分
(加算措置の状況)		(加算措置の状況)		(加算措置の状況)	
職制上の段階、職務の級等	による加算措置	職制上の段階、職務	8の級等による加算措置	職制上の段階、職務の級	等による加算措置
·役職加算 5~15%		 役職加算 5~ 	20%	•役職加算 5~20%	
		·管理職加算 10%		·管理職加算 10~25%	

⁽注)()内は、再任用職員に係る支給割合である。

○期末勤勉手当への勤務成績の反映状況(一般行政職)

令和4年度中における運用		管	埋職員	一般職員	
イ	人事評価を活用している		0		0
	活用している昇給区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分
	上位、標準、下位の区分	0	0	0	0
	上位、標準の区分				
	標準、下位の区分				
	標準の区分のみ(一律)				
口	人事評価を活用していない				
	活用予定時期				

(2) 退職手当(5年4月1日現在)

	- n /u i=/									
	大 町	町					玉			
(支給率)	自己都	合	勧奨•定	年	(支給率)	自己都	合	勧奨•定	午	
勤続20年	19.6695	月分	24.586875	月分	勤続20年	19.6695	月分	24.586875	月分	
勤続25年	28.0395	月分	33.27075	月分	勤続25年	28.0395	月分	33.27075	月分	
勤続35年	39.7575	月分	47.709	月分	勤続35年	39.7575	月分	47.709	月分	
最高限度額	47.709	月分	47.709	月分	最高限度額	47.709	月分	47.709	月分	
その他の加算措置	その他の加算措置					その他の加算措置				
(定年前早期退職特	(定年前早期退職特例措置 2%~20%加算)					(定年前早期退職特例措置 2%~45%加算)				
1人当たり平均支給	部		10,755	千円						

⁽注)退職手当の1人当たり平均支給額は、4年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 特殊勤務手当(5年4月1日現在)

1 1111111111111111111111111111111111111					
支給実績(3年度決算)			0	千円	
支給職員1人当たり平均3	支給年額(元年度決算)			0	円
職員全体に占める手当支	給職員の割合(元年度)			0.0	%
手当の種類(手当数) *	普通会計		25	種類	
手当の名称	主な支給対象職員	È	Eな支給対象業務	左記職員に対する支	給単価
伝染病作業手当		伝染病患者の看護、輸送又は 防疫作業		日額350円	
死体処理手当	福祉課	行旅死1	亡人等の死体処理作業	1件当たり3,000円	

(4) 時間外勤務手当

支給実績 (4年度決算)	25,819 千円
職員1人当たり平均支給年額(4年度決算)	315 千円
支給実績 (3年度決算)	48,526 千円
職員1人当たり平均支給年額(3年度決算)	639 千円

(5) その他の手当(5年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (4年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (4年度決算)		
扶養手当	配偶者 子 上記以外の扶養親族 満16歳~満22歳の子の	6,500円 10,000円 6,500円 加算 5,000円	同	ı	9,629 千円	267,469 円	
住居手当	借家·借間 限度額	27,000円	異	対象家賃下 限額及び支 給上限額が 異なる	7,929 千円	283,165 円	
通勤手当	交通機関利用者 限度額 自動車等使用者 限度額	55,000円	同	-	1,954 千円	97,695 円	
管理職手当	総務課長 課長及び局長(6級) 課長及び局長(5級)	49,600円 41,300円 39,800円	同	-	5,719 千円	476,600 円	

5 特別職の報酬等の状況(5年4月1日現在)

10 <i>D</i> J	職の報酬等の状況は	7年4月1日5亿年/							
	区 分		給	料	月	額	等		
					(参考)	類似団体	なにおけ	ける最高/最低	額
給	町 長		773,000	円		850,000	円/	505,800	円
		(円)					
料	副町長		633,800	円		710,000	円/	473,100	円
		(円)					
	議 長		310,800	円		360,000	円/	205,000	円
報		(円)					
+IX	副議長		258,400	円		300,000	円/	175,000	円
w101		(円)					
酬	議員		242,300	円		280,000	円/	155,000	円
		(円)					
	町 長	(4年度支給割合)							
期	副町長			3	.30 月分	分			
末手当	議 長	(3年度支給割合)							
当	副議長			3	.30 月 ⁄3	2			
	議員			J	.30 /7 /	<i>'</i> J			
退		(算定方式) (1期の手当額)						(支給時	期)
職	町 長	給料月額×在職	15,460千円			任期年	į́		
手	副町長	給料月額×在職	年数×29	4/100	7,45	3千円		任期名	į
当	備考		•	•	•				

⁽注)1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。

² 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月) 勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

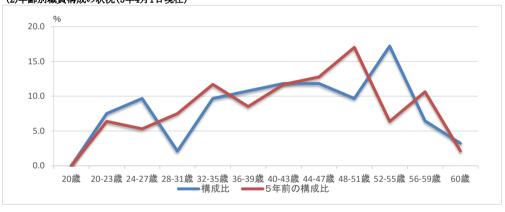
(1)部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

_						(各年4月1日現任)					
		区分職員数		対前年	主な増減理由						
박 7품	部門		令和5年 令和4年		増減数	土な相機性田					
		議会	2	2	0						
		総務	21	20	1	業務増1					
	_	税務	4	4	0						
	般	農林水産	4	4	0						
र्गाट	行	商工	1	1	0						
通	政部	土木	5	6	△ 1	育休職員復職による配置転換△1					
普通会計	会計民生、衛生		38	39	△ 1	欠員不補充△1					
部門							計	75	76	△ 1	<参考
	ina	教育部門	12	12	0						
	,	消防部門									
	小		87	88	Δ1	<参考 > 人口1万人当たり職員数					
公	7	水 道	2	3	△ 1	派遣職員減△1					
営会 企計	-	その他	4	5	△ 1	配置職員の任用形態変更△1					
業部等門		小 計	6	8	△ 2						
	_	⇒ 1.	93	96	△ 3	<参考>					
合 計		īΓ	[139]	[139]	[0]	人口1万人当たり職員数 151.64 人					

- (注)1 職員数は一般職に属する職員数である。
 - 2 []内は、条例定数の合計である。

(2)年齢別職員構成の状況(5年4月1日現在)



	an IB	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	a a III	
区 分	20歳 未満	>	>	>	>	>	>	>	}	>	>	60歳	計
	个個	23歳	27歳	31歳	35歳	39歳	43歳	47歳	51歳	55歳	59歳	以上	
#45 D 367	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
職員数	0	7	9	2	9	10	11	11	9	16	6	3	93

(3)職員数の推移

(単位:人・%)

							(+1-	<u> </u>	
年度	30年	31年	2年	3年	4年	5年	過去5年間の増減		
部門別	304-	31+	24	3+	4+	94-	増減数	増減率	
一般行政	76	76	75	75	76	75	△ 1	△ 1.3	
教育	10	11	12	12	12	12	2	20.0	
普通会計計	86	87	87	87	88	87	1	1.2	
公営企業会計 計	8	8	7	8	8	6	\triangle 2	△ 25.0	
総 合 計	94	95	94	95	96	93	△ 1	△ 1.1	

⁽注) 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数です。